



119

KEICHIKU

2016年3月 No. **81**

けいちくこういぎけん
京築広域圏消防本部



平成28年
管内児童防火標語
優秀者を表彰！

みやこ町立豊津小学校5年 **石川 伊織** さん

平成28年児童防火標語の優秀作品に対して消防長から表彰されました。
今年1年管内の小学校や事業所、店舗等あらゆる場所に掲載され、皆さんに火災予防を呼びかけます。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント!!

3つの習慣・4つの対策

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れをふせぐために、**住宅用火災警報器**を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、**防災品**を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器等**を備える。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。



火災から尊い命を守ろう!!

期間:平成28年3月1日~3月7日

平成28年 春の火災予防運動

春先は空気が乾燥することで、火災が多く発生します。
この時期に**火災の怖さ**を真剣に考えてみましょう!
火の取扱いには、くれぐれも気をつけましょう!



平成27年中の火災・救急・救助統計 平成27年1月1日~12月31日

	豊前市	吉富町	上毛町	築上町	みやこ町	管外	合計
火災件数	10	3	5	6	14		38
火災の主な原因	火入れ、配線器具、たばこ、たき火(ごみ焼含む)						
救急件数	1,420	271	325	900	1,096	3	4,015
救急の主な原因	急病、一般負傷、転院搬送、交通事故						
救助件数	12	0	1	4	5	1	23
救助の主な原因	交通事故による救助が全体の56%を占めています。						

救急について

4015件(昨年比:122件減)は、管内住民の21人に1人が運ばれたこととなります。1日平均件数は、11件です。

☆救急車で運ばれた人は、**65歳以上の高齢者が全体の約70%**を占めています。

☆現場に居合わせた人により、心肺機能停止の傷病者に応急手当が実施された割合は昨年よりも6.4%増えています。これは救命講習の普及によるものと考えられます。救命講習の受講については、最寄りの消防署にお尋ねください。

どなたでも受講できます。(豊前消防署救急係: ☎0979-82-0119)

火災について

38件(昨年比:同数)のうち、約60%が、3月、5月、10月に集中し、建物火災が約半数を占めています。

建物火災において、住宅用火災警報器の設置率は50%でした。設置していた建物火災では、住宅用火災警報器の吹鳴を聞きつけ、いち早く初期消火や119番通報ができました。その結果大きな火事を防ぐことができました。

☆住宅用火災警報器の設置は、命や財産を守るために重要です。ご質問等はお気軽に最寄りの消防署にお尋ねください。(消防本部予防課指導係: ☎0979-82-0119)

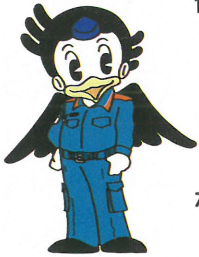
管内原因1位 火入れによる火災から貴重な財産を守ろう!

管内において「火入れ」が原因による火事は、「第1位」です。

例をみると、

- ① 田んぼの雑草を焼却中に、隣接する空地に延焼
- ② 池の土手に火を入れたのちに、燃え広がった
- ③ 木を伐採した後、火をつけた時に枯草に火が移り、山林に燃え移りそうになった。

など人の不注意によるものが多くみられます。



主な注意事項

強風時及び乾燥時には、火入れをしない



その場を離れず、消火用の水を用意し、使用後は必ず消火する



管内原因3位 たばこ火災から命を守ろう!

「たばこ」が原因による火事は、全国的にも住宅火災の死者発生数の3大原因となっています。「たばこ」が原因で火事となった例をみると、吸う人の不注意によるものが多くみられます。

寝たばこ



飲酒→喫煙→うたた寝に注意しましょう。万が一に備え、布団カバーやシーツ、枕カバーは防災製品を使いましょう。

完全に消さないままゴミ箱へ



吸殻は水で完全に消火して、捨てましょう。

ポイ捨て



不適當なところに捨て置くことはやめましょう

主な注意事項



灰皿に吸殻を溜めず、普通ごみとは分別してこまめに捨てること。



こ
ん
な
工
夫
を



灰皿には水を入れておく

喫煙する際には、あらかじめ水を張った灰皿を用意し、吸殻は完全に消火すること。

風が強い日は、たばこの火種が飛んで火災になる危険性があるためベランダ・バルコニー等で喫煙しないこと。



住宅用火災警報器の設置について

- 全ての寝室、2階に寝室がある場合は階段の天井部に設置しましょう。
- 定期的に使用できるのか確認しましょう。
- 機器本体は、10年を目安に新しいものに交換しましょう。
(設置時期は、本体に記入した設置年月か、記載してある製造年で確認できます。)

設置は義務です!

住宅用火災警報器

京築広域圏消防本部



忘れないで！ 過去の災害の記憶を風化させない！

阪神・淡路大震災から21年、東日本大震災から5年

生存率99.8% 「釜石の奇跡」
「津波でんでんこ」の教え

釜石の奇跡といわれる行動は、「津波でんでんこ」の教えでした。昔の人から現在まで、脈々と「でんでんこ」が言い伝えられ、岩手県釜石市内の小中学校では、この教えにより避難訓練を8年間重ねてきたことが、東日本大震災の発生時に生かされ、全児童の

生徒が即座に避難することができました。日常的な訓練の繰り返しと、人から人へと言い伝えていくこと、すなわち教訓を忘れない、風化させないことが大切です。

自主防災活動に参加しましょう！

その時何が起こったのか？ (調査の結果からわかったこと)

阪神淡路大震災の建物火災(原因が特定されたもの)の**6割は通電火災**によるものでした。

大きな被害をもたらす“通電火災”

□通電火災ってなあに？

地震による停電のあと、電気が復旧したときにスイッチをONにしたままの電気ストーブや白熱電球を使ったスタンドなどに電気が通り、燃えるもの(洋服や本など)が接触して火事が発生することです。

□どのようにして火事になったの？

- 地震が起きた時に多くの住宅で停電が発生
- ブレーカーを落とさずに家の外へ避難
- 地震の揺れで洗濯物が電気ストーブに覆いかぶさる
- 停電した状態から電気が復旧
- 電気ストーブが作動
- 洗濯物に火が付き煙が立ち、あっという間に燃え広がり火事が発生



□これだけではないよ！通電火災の恐ろしさ

電気製品以外の思わぬところからも、火が出る場合があります。地震による転倒や落下で傷ついた「電気コード」が通電によりショートし、火事になることがあります。

□通電火災を防ぐための対策はあるの？

- 避難する時には、ブレーカーを落としましょう。
- ストーブや火のそばに、燃えやすいもの(洗濯物など)を置かないようにしましょう。
- 「**感震ブレーカー**」を備えましょう。
感震ブレーカーは、地震を感知すると自動的にブレーカーのスイッチが切れるので、ブレーカーの切り忘れを防ぐことができます。

大きな災害が発生したときには、道路が寸断され、消防自動車や救急車が現場まで到着できないことも考えられます。そのような時、力を発揮するのが地域での助け合い「共助」です。住民一人ひとりの防災意識の向上が必要です。各地域では、防災訓練が計画され、実施されています。今後の地域の防災訓練やセミナーには積極的に参加しましょう。

注意報や警報をあまくみないで、早めに行動して、安全な場所に逃げましょう。

電話が使えない状況を考えて、家族と会う場所をきめておきましょう。



集 記
編 後



「手間ひまかけることをいとわない一年にしたい！」

この言葉は新年早々の新聞の中に見つけた文字でした。この頃は、手間をかけずにできることが多くなりまして、短時間で簡単にできることに、あえて手間ひまをかけてみると、時間はいつもよりゆったり流れるように感じます。

「慌ただしさの中にあっても、平常心で落ち着いて行動しましょう」とは今年最初の連試しのおみくじに書かれた言葉でした。二つの言葉がリンクして、今年の私の生活の有様が示されたように思います。

皆さんのおみくじの結果はいかがでしたか。

私は今年初めておみくじに「大吉」があることを知りました。

春先の空気は乾燥しています。火の取扱いには層の注意をしましょう。

無防備な

心に火災が かくれんぼ

